

## ．調査概要

---

### 1．調査目的

県政全体に関する満足度と県政の当面する主要課題等をテーマに選び、県民の意識・意向を調査し、今後の県政をすすめるうえでの基礎資料とする。

### 2．調査期間

平成22年6月4日～平成22年6月23日

### 3．調査設計

調査地域	滋賀県内全域
調査対象	県内在住の満20歳以上の男女個人(外国人を含む)
標本数	3,000人
抽出台帳	選挙人名簿および外国人登録原票
抽出方法	層化二段無作為抽出法
調査票	日本語および翻訳調査票

### 4．調査方法

郵送式・無記名方式

### 5．調査機関

株式会社グリーンエコ

### 6．調査項目

- (1) 県政全体に関する満足度について
- (2) 県の広報・広聴活動について
- (3) あなたの価値観および県の強みについて
- (4) 「おいしが うれしが」キャンペーンおよび「環境こだわり農産物」について
- (5) 高齢期の生活と高齢者介護について
- (6) 地球温暖化対策について
- (7) 科学技術について
- (8) 広域的課題への対応について

## 7. 標本構成

### (1) 層化

#### a) 地域別

大 津	大津市
湖 南	草津市、守山市、栗東市、野洲市
甲 賀	湖南市、甲賀市
東近江	近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町
湖 東	彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
湖 北	長浜市、米原市
湖 西	高島市

#### b) 市郡別

市 部	大津市、草津市、守山市、栗東市、野洲市、湖南市、甲賀市、近江八幡市、東近江市、彦根市、長浜市、米原市、高島市
郡 部	日野町、竜王町、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町

(2) 標本数の配分

各地域、市郡規模の層における20歳以上の人口を基に抽出ウェイト[(3)調査結果の集計表示方法を参照]により、3,000人の標本数を比例配分した。

		市部	郡部	計
大津	推定母集団	265,909	-	265,909
	標本数	688	-	688
	地点数	46	-	46
湖南	推定母集団	242,706	-	242,706
	標本数	627	-	627
	地点数	41	-	41
甲賀	推定母集団	119,139	-	119,139
	標本数	309	-	309
	地点数	21	-	21
東近江	推定母集団	158,528	29,493	188,021
	標本数	410	75	485
	地点数	27	5	32
湖東	推定母集団	87,964	34,838	122,802
	標本数	228	88	316
	地点数	15	6	21
湖北	推定母集団	133,595	-	133,595
	標本数	345	-	345
	地点数	23	-	23
湖西	推定母集団	44,392	-	44,392
	標本数	230	-	230
	地点数	15	-	15
合計	推定母集団	1,052,233	64,331	1,116,564
	標本数	2,837	163	3,000
	地点数	188	11	199

注1) 抽出地点は、平成17年度国勢調査時に設定された調査区を使用した。

注2) 推定母集団は、以下のように算出した。

日本国籍のものは、平成21年3月31日現在の住民基本台帳登録者数をベースに算出した。

外国籍のものは、平成21年12月31日現在の外国人登録者数をベースに、「平成20年版在留外国人統計」(平成20年12月末現在)の成人比率で補正し、算出した。

### (3) 調査結果の集計表示方法

各地域とも統計的な信頼度が確保できるように、以下の通りの標本数と抽出ウェイトとして  
いる。

地域別の抽出数が異なるため、有効回収数に集計ウェイトを加重し補正した。調査結果は、  
この「規正標本数」を基数として集計を行なった。

地 域	抽 出 ウェイト	標 本 数	有効回収数	集 計 ウェイト	規正標本数
大 津	1 / 2	688	403	2	806
湖 南	1 / 2	627	356	2	712
甲 賀	1 / 2	309	179	2	358
東近江	1 / 2	485	245	2	490
湖 東	1 / 2	316	189	2	378
湖 北	1 / 2	345	194	2	388
湖 西	1	230	140	1	140
不 明	-	-	3	-	3
合 計	-	3,000	1,709	-	3,275

### 8. 調査票の回収結果

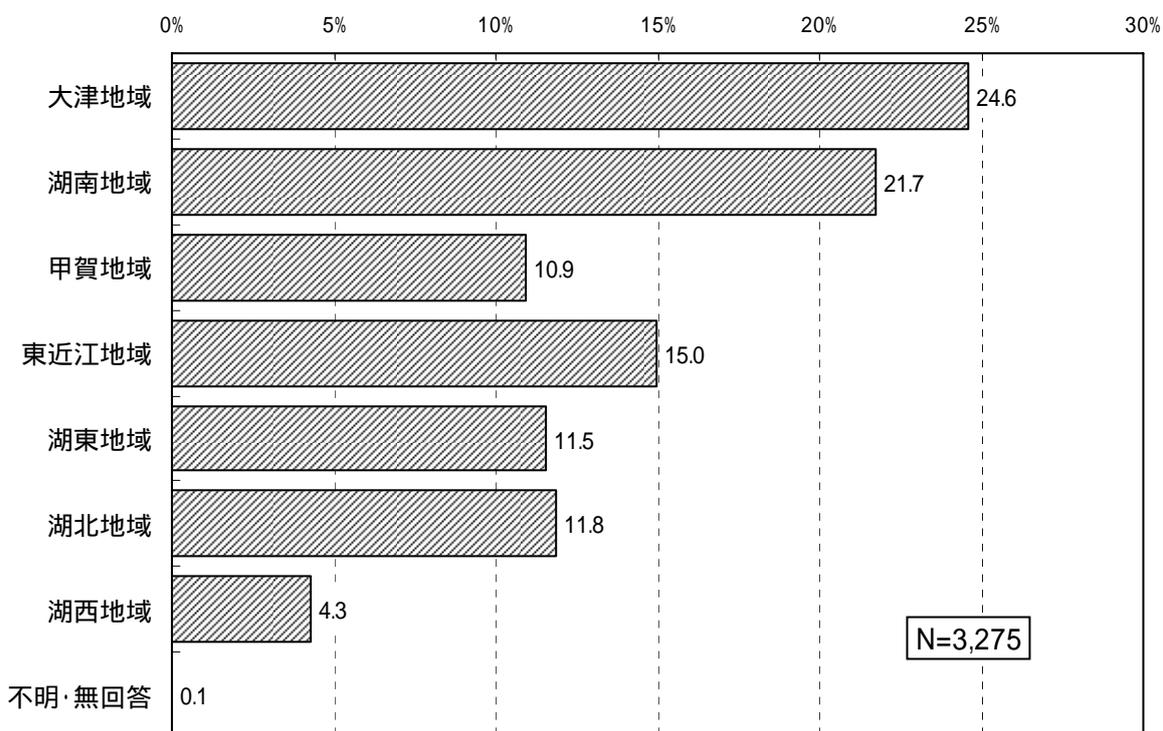
地 域	標 本 数	有 効 回 収 数	有 効 回 収 率
大 津	688	403	58.6%
湖 南	627	356	56.8%
甲 賀	309	179	57.9%
東近江	485	245	50.5%
湖 東	316	189	59.8%
湖 北	345	194	56.2%
湖 西	230	140	60.9%
不 明	-	3	-
合 計	3,000	1,709	57.0%

## 9. 回答者の属性

ここでは回答者の属性につき、地域別、市郡別、性別、年代別、職業別、勤務地(通学地)別、居住歴別にみた結果を示す。

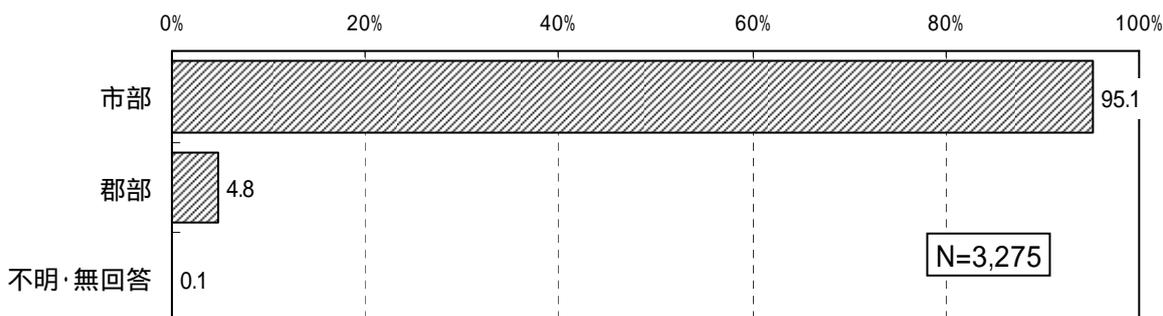
### (1) 地域別

居住地域は「大津地域」が24.6%と最も多い。次いで「湖南地域」が21.7%、「東近江地域」が15.0%で続いている。



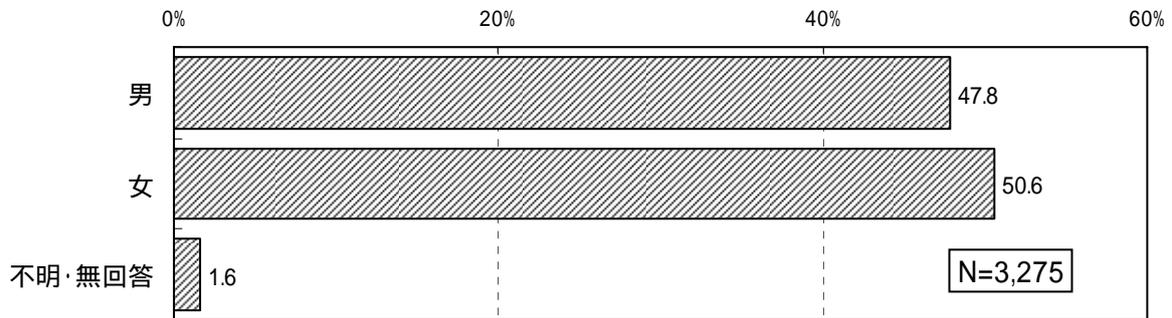
### (2) 市郡別

居住地域を市郡別で見ると、「市部」のほうが多く、95.1%を占めている。一方、郡部は4.8%となっている。



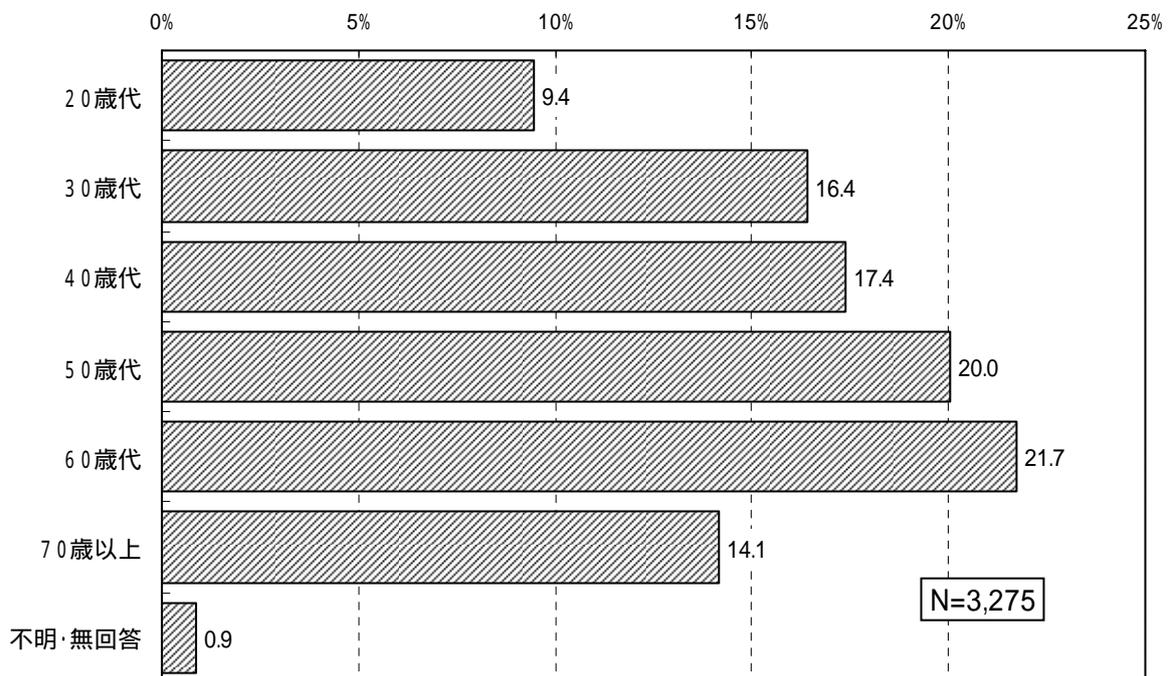
### (3) 性別

回答者の性別は、「女性」が50.6%となっており、「男性」(47.8%)よりも多くなっている。



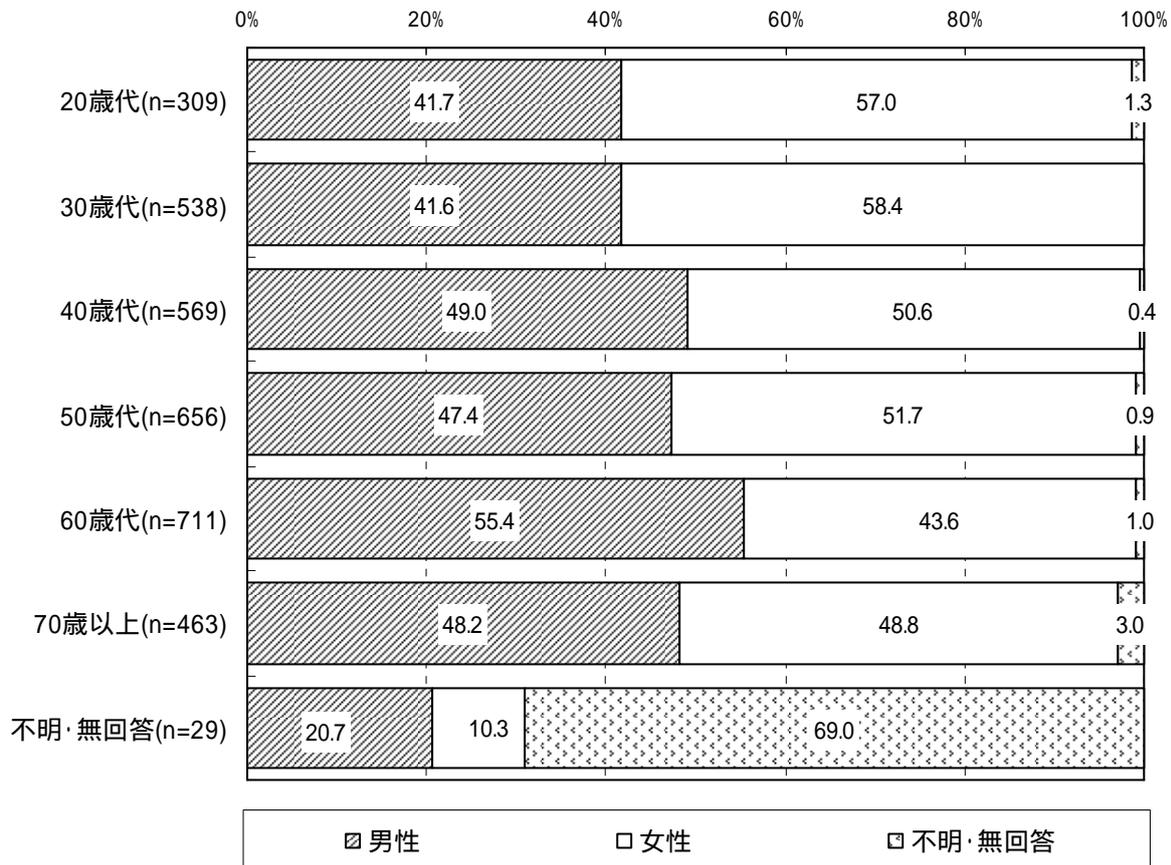
### (4) 年代別

年齢は、「60歳代」(21.7%)、「50歳代」(20.0%)が多く、「40歳代」(17.4%)「30歳代」(16.4%)が続いている。



( 5 ) 性・年代別

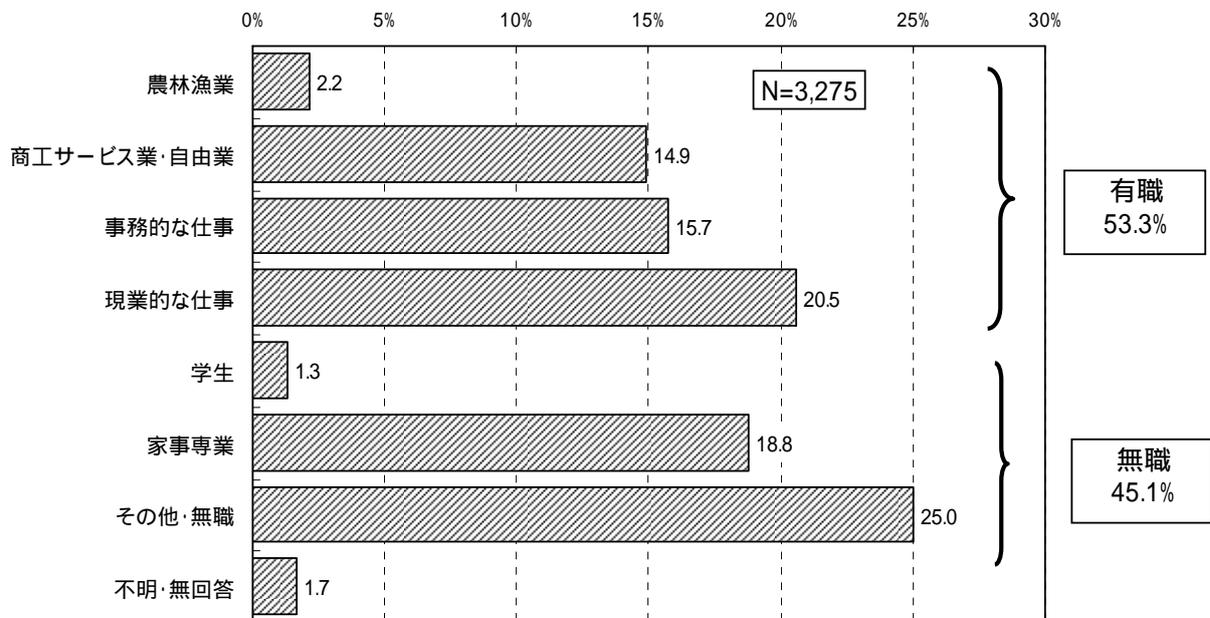
性・年代別の構成をみると、「20歳代」～「50歳代」、「70歳以上」では男性に比べて女性の割合が高くなっている。なかでも「30歳代」では女性が58.4%と他の年代に比べて高く、男性を16.8ポイント上回っている。一方、「60歳代」のみ男性の割合のほうが高くなっている。



	規 正 標本数 ( 総数 )	男 性 ( % )	女 性 ( % )	不明・ 無回答 ( % )
総 数	3,275	47.8	50.6	1.6
20 歳 代	309	41.7	57.0	1.3
30 歳 代	538	41.6	58.4	0.0
40 歳 代	569	49.0	50.6	0.4
50 歳 代	656	47.4	51.7	0.9
60 歳 代	711	55.4	43.6	1.0
70 歳 以上	463	48.2	48.8	3.0
不明・無回答	29	20.7	10.3	69.0

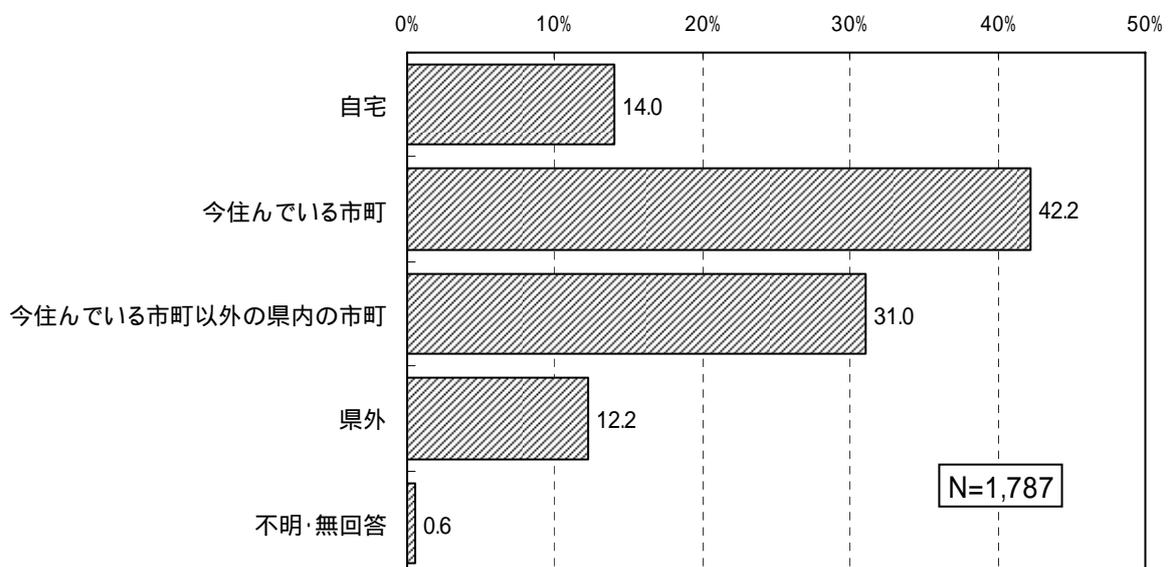
( 6 ) 職業別

職業別では、有職は 53.3%となっており、そのうち「現業的な仕事」(20.5%)が最も多く、次いで「事務的な仕事」(15.7%)が多い。これに対して無職は 45.1%であり、そのうち「その他・無職」(25.0%)が最も多く、「家事専業」(18.8%)が続いている。



( 7 ) 勤務地 ( 通学地 )

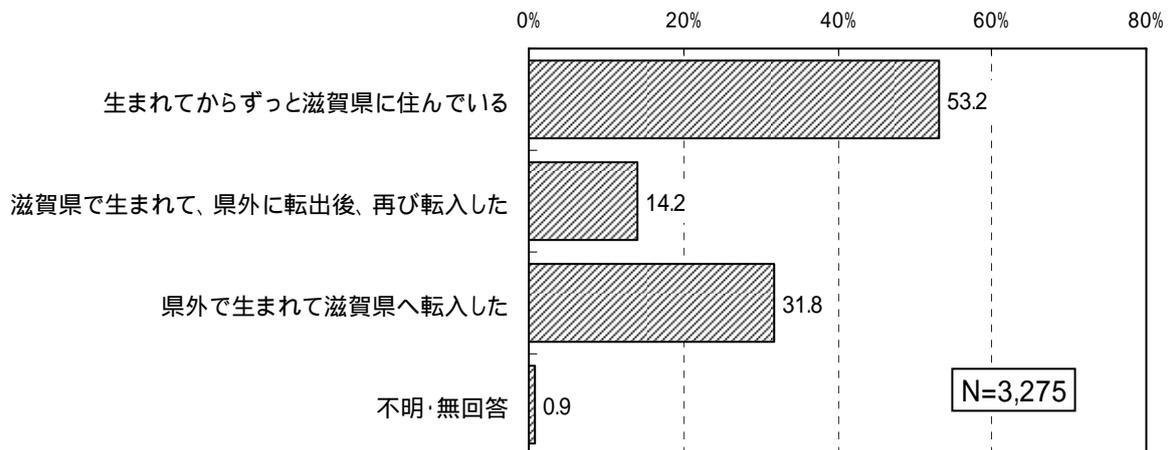
勤務地 ( 通学地 ) は、「今住んでいる市町」が最も多く 42.2%となっている。次いで、「今住んでいる市町以外の県内の市町」(31.0%)が多い。



### (8) 居住歴別

居住歴は、「生まれてからずっと滋賀県に住んでいる」が53.2%で最も多く、次いで「県外で生まれて滋賀県へ転入した」(31.8%)が多い。

また、「滋賀県で生まれて、県外に転出後、再び転入した」という人と「県外で生まれて滋賀県へ転入した」という人の居住年数は、「10年以上」が最も多く74.4%を占めている。



### (転入後の居住年数)

